

医療連携の現状について

地域医療連携課 眞子 淳

当院の医療連携に関する現状は、以下のとおりである(図1)。

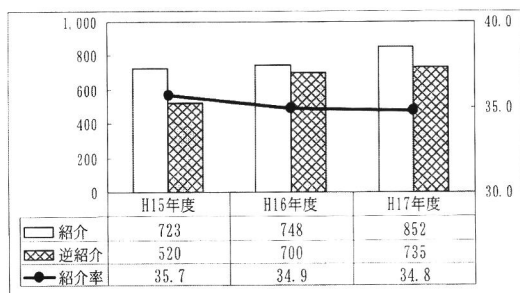


図1

紹介患者数(月平均)は、平成15年度723人、平成16年度748人、平成17年度852人と、平成16年度から平成17年は大きく伸びている。逆紹介数は、平成15年度520人、平成16年度700人、平成17年度735人と、平成15年から平成16年は

大きく伸びているが、平成16年度から平成17年度は小幅の伸びとなっている。

紹介率は、紹介患者数の増加に比例せず、平成15年度35.7%、平成16年度34.9%、平成17年度34.8%と横ばいの状態である。

平成17年度上半期の紹介内容を検証した。その結果、紹介数の多い医療施設の上位には、当院との結びつきがある診療所が上位を占めていた。紹介元施設のシェアでは、上位6%の施設からの紹介患者数は全体の50%を占めており、上位22%までの施設からの紹介患者数は80%に達していた。また、施設シェア6%の施設の8割は旧静岡市内の診療所であった。

紹介患者数を増やすために今後、診療所への訪問を増やすこと、報告(返事)記載の徹底を図ること、逆紹介・戻し紹介を推進していくことについて取り組んでいきたいと考えている。

残置薬への対応

薬剤部 保崎 京子 堀内 保孝 神谷 令子

I. はじめに

長期投与が増える中、残置薬は軽視できない問題であり、適切な薬物療法を行うためにも検討すべき課題でもある。医師が診察し薬を処方しても、患者が薬を持ち帰らなければ、薬物療法はその目的を達することはできない。

以前は残置薬を1ヵ月保存後処分するだけであったが、平成13年以降、残置薬軽減のため、情報に関連部署にフィードバックするなどの改善を重ね、その結果平成13年以前に比べれば残置薬は減少した。しかし最終的に患者に渡されることなく処分に至るケースも少数ながら発生している。

今回、薬剤部での残置薬への対応の手順と現在の状況などについて報告する。

II. 方法

残置薬を生じる要因としては以下の3点があげられる。

- ・薬が出ていることを患者が知らない 忘れている
- ・待ち時間が長い
- ・ノンコンプライアンスなどによる手持ちの残薬がある

薬剤部では残置薬を減らすために次のような対策を行ってきた。

①平成13年6月まで

投与日数1ヵ月以内 ⇒ 1ヵ月間保存

投与日数1ヵ月以上 ⇒ 投与日数の期間保存

保存期間終了したものは患者名、科、処方日を記録して処分し、科に報告書を送る(図1)

処方薬報告書

次の患者さんは、 月 日に処方された
お薬を受け取られませんでしたので、お薬は
月 日に処分しました。

薬剤部 調剤課

科
患者番号
患者名

図1 処方薬報告書

お知らせカード

- ・このお知らせは必ずカルテにはさんでください。
- ・ 月 日現在 薬を受け取っていない患者
- ・患者名患者番号 科
- ・ 月 日 () 処方分
- ・①まず処方重複していないか確認をお願いします。
重複の場合は処方・会計を取り消し、調剤室に連絡してください。
すでに処方を取り消されている場合も、調剤室に連絡してください。
- ②処方日から1ヶ月または投与日数を経過した薬は処分しますので、必ず
明日までには患者さんに連絡して下さい。
- その際、薬の引換券または領収書を持参するよう伝えて下さい。
- ③この用紙は患者さんに渡さないで下さい。 薬剤部 調剤課

図2 お知らせカード

②平成13年7月から
7日間保存



残薬を科にお知らせカードで報告(図2)
診療科では処方の重複を確認後、患者に連絡し、
カルテにお知らせカードをはさむ



1カ月経過後または投与日数経過後処分し、科
に報告書を送る

③平成15年から
2日間保存



残薬を診療科にお知らせカードで報告
診療科では処方の重複を確認後患者に連絡し、
カルテにお知らせカードをはさむ



1カ月経過後または投与日数経過後処分し、科
に報告書を送る

III. 結 果

診療科にお知らせカードを送るまでの日数を短縮
することにより残薬の処分件数が減少した(表1)。

IV. ま と め

残置薬を日々確認し、関連部署にフィードバックする業務は、患者の適切な薬物療法に寄与すると思われる。

今回の調査で、現在の方法により残置薬が減少している事が確認できた。しかしながら依然として月に8件程の処方薬を生じており、これをゼロに近づけるべく今後も工夫を重ねていきたい。

表1 年毎の残置薬処分件数と割合

	7日後残数	2日後残数	処分数	処 / 残	残 / 全	処 / 全
11年			814件			0.29%
12年			355件			0.12%
13年1~6月			126件			0.09%
13年7~12月	433件		121件	27.9%	0.31%	0.09%
13年合計			247件			0.09%
14年	681件		168件	24.7%	0.27%	0.07%
15年		715件	157件	22.0%	0.32%	0.07%
16年		624件	106件	17.0%	0.36%	0.06%
17年		544件	71件	13.1%	0.38%	0.05%